

第4期今治市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定業務 仕様書

1 総 則

第4期今治市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定業務（以下「本業務」という。）は、契約書によるほか、本仕様書によるものとする。

2 目 的

本業務は、社会福祉法第107条に基づき、地域福祉推進の主体である住民等の参加を得て、地域の要支援者が抱える生活上の解決すべき課題とそれに対応する必要なサービスの内容や量、その現状を明らかにするとともに、地域住民等との役割分担についての合意形成等を図ることにより、必要な福祉サービスを確保し提供する仕組みづくりを推進するための第4期今治市地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和8年度～令和12年度）の策定を目的とする。併せて、「成年後見制度利用促進基本計画」、「地域再犯防止推進計画」を一体的に盛り込む。

3 委託期間

本業務の委託期間は、契約締結日から令和8年3月31日までとする。

4 業務内容

本業務の内容は、概ね次のとおりとする。ただし、詳細については受注者の企画提案を踏まえて、発注者及び受注者で協議して決定する。

（1）基礎調査業務

今治市等が保有する基礎資料を利用し本市を取り巻く状況の分析、整理を行う。

ア）人口構成の現状特性及び動向

イ）地域の位置と自然的・社会経済情勢の分析

ウ）福祉施策における各分野別対象者の状況及び動向把握

（2）現状把握業務

地域福祉に関する現行施策等の調査及び今後の動向の整理、課題の抽出

ア）今治市の総合計画及び福祉の分野別関連計画、社会福祉協議会の地域福祉活動計画の把握、整合性の整理

イ）現行地域福祉計画の進捗状況の把握

ウ）国県の福祉施策の動向把握

エ）庁内関係課の施策の実態把握（調査方法については、受託者が調査シートを作成し、各担当課がシートに必要事項を記入する。）

オ）福祉関係団体（5団体程度）のヒアリング

（3）会議等の運営支援業務

次の会議等の運営支援を行うこととする。（4回開催を想定）

・地域福祉計画審議会・・・学識経験者、福祉関係団体代表者等で構成

- ア) 会議の事前打合せ
 - イ) 会議資料原稿の作成支援
 - ウ) 会議への出席(会議当日はオブザーバーとして出席し、市から要請があった場合は、意見を述べ説明すること。)
 - エ) 議事録(要旨)の作成
- ※会議の開催回数は、進捗状況により変更があることを想定しておくこと。

(4) 計画策定業務

- ア) 基礎調査業務、現状把握業務及び令和 6 年度に実施した「今治市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のためのアンケート」調査結果、地区住民座談会（今治市社会福祉協議会が実施）での意見等を踏まえ、計画の基本理念、目標、施策の体系等、計画全体を示す計画骨子案を作成する。
- イ) 今治市地域福祉計画審議会等の意見を踏まえながら、具体的な施策内容、地域住民や行政等の各主体の役割分担、計画の推進体制、評価方法等の検討を行い、計画素案を作成する。
- ウ) 今治市社会福祉協議会の作成した第 3 期地域福祉活動計画を踏まえ、今治市校区社協、社協支部の区分ごとに、地区の特徴、活動目標、活動計画等を記載する。
- エ) 計画策定にあたっては、上位計画及び関連計画等の内容、目標数値と整合性を図るとともに、**SDGs** の国際目標への関連付けを行う。
- オ) 計画の概要版、リーフレットの作成にあたっては、漢字にルビを振る等、誰もが分かりやすい表現とすること。

(5) パブリックコメント実施の支援業務

パブリックコメント実施にあたり、寄せられた意見への回答案の作成等を支援する。

(6) 成果品

- ア) 第4期今治市地域福祉計画・地域福祉活動計画 A4版 150頁程度 印刷原稿
イ) 第4期今治市地域福祉計画・地域福祉活動計画(概要版)
A4版 8頁程度 印刷原稿
ウ) 第4期今治市地域福祉計画・地域福祉活動計画リーフレット
A3版 1枚両面 印刷原稿
エ) 上記(ア)、(イ)、(ウ)及びそれに付随する電子データ一式(CD-R,DVD等)
※ 計画書の本編、概要版の印刷製本は市が行う。

(7) 打合せ等

受託者は、本業務を適正かつ円滑に実施するために市と緊密な連携を図るとともに、仕様書に関する詳細及び本仕様書に記載のないものについては、必要に応じて、協議、打合せを行うものとする。また、受託者は、打合せの都度その記録簿を整理し、相互に確認するものとする。

- ア) 本業務において得られたデータ及び著作権等に関する一切の権利は今治市に帰属する。
- イ) 本業務の実施により知り得た情報を、他に漏らしてはならない。業務完了後も同様とする。